

ソーシャル PM オリエンテーション 2019 第 2 回 「ソーシャルなパラレルキャリアの転機について語ろう」実施報告

ソーシャル PM 研究会は社会課題の解決を目的とするプロジェクト（ソーシャル・プロジェクト）のマネジメント手法の開発と普及に取り組んでおり、当研究会に参加していただく機会の一環として今年度第 2 回オリエンテーションを下記の通り開催しました。

- ◆開催日時：2019 年 10 月 5 日（土）14 時 30 分～19 時 00 分
- ◆会場：PMI 日本支部セミナールーム（水天宮前）終了後懇親会開催

今回は当研究会が現在取り組んでいる各プロジェクトについての紹介、社会課題解決のキーワードである「SDGs」をカードゲームによる体感をしていただいたあと、研究会メンバーがソーシャル活動あるいは研究会に関わることになった転機やソーシャル活動のパラレルキャリアについて語り、参加者とざっくばらんなディスカッションを行いました。

詳しい内容は以下の通りです。

1. 今年度進行中の以下のプロジェクトの紹介

- 1) ソーシャル PM の集い（過去ワークショップ参加者を中心とした社会課題の事例調査）
- 2) 国士館大学でのソーシャル PM 講座開講（研究会の成果実践・教育）
- 3) 内閣府地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム「SDGs スタートアップ研究分科会」（研究会の取り組みの実践）

2. 『THE SDGs Action Cardgame「X（クロス）」』ゲーム体験

まず SDGs の概要や社会全体で取り組むことになった経緯の説明、以下の主体とそれぞれのアプローチ、コレクティブインパクトについて理解を深めました。

- 企業（ESG 投資、CSV など）
- 個人（認知度はまだ 20%程度、「知って」→「考え」→「行動する」こと。）
- 社会（コレクティブインパクト 行政、企業、NPO などの立場の異なる組織が皆で取り組むこと。）

そのあとのカードゲーム「X（クロス）」は、金沢工業大学が中心となって企画・製作した SDGs を体験するゲームです。プレイヤーに配られる様々な種類の「リソースカード」を用いて、チームメンバーが協力し、「トレードオフカード」に描かれた課題の解決のためにできることを考えます。「リソースカード」には課題解決のために活用可能な AI やロボットなどの技術や製品、サービス等のリソースや、中にはお祭り、ダンスなどのリソース、「トレードオフカード」には課題を解決することで生まれた新たな課題が設定されており、その状況を限られた「リソースカード」でどう解決するかを皆で体験しました。

3. ソーシャルなパラレルキャリア実践事例紹介&ディスカッション

年代とキャリアの異なる当研究会メンバー3名が自身のパラレルキャリアに対する経験と展望を語りました。その後、メンバーの話を聞いてさらに深掘したい以下のテーマから参加者が自由に選ぶ OST（オープン・スペース・テクノロジー）方式で、テーマ毎のグループでディスカッションを行いました。

- 1) 社会活動実践の中で得られたこと、嬉しかった経験
- 2) 「パラレルキャリア」を実現するための時間の使い方の工夫
- 3) 「パラレルキャリア」が普及されていくために、企業や社会への提案
- 4) 今後、特に「パラレルキャリア」として取り組んでみたい関心のある分野



ディスカッションを通じて、参加者も研究会のメンバーも考え方や視点の多様性があることを改めて感じたようです。

参加者への事後アンケートでも、研究会のフレンドリーな雰囲気と活動内容に興味を持っていただき、有益だったというフィードバックを得ることができました。

ソーシャル PM 研究会ではこれからも、新規入会を検討する方と入会して間もない方のフォローのためのオリエンテーションを定期的実施していく予定です。研究会の活動にご興味をお持ちの方は、是非こうした機会を活用いただくと幸いです。

以上

ソーシャル PM 研究会
オリエンテーション PJ 担当